

元気な行進 町をにぎわす

中里小なにもささパレード

町の無形民俗文化財にも指定されている「なにもささ踊り」。中里小のPTAでは、毎年運動会の前目に、郷土芸能に対する理解を深め、地域を盛り上げようと、子どもたちによるパレードを行っています。

すっかりおなじみとなったパレードは、子どもたちの笑顔とともに町をにぎわせ、沿道の見物客を楽しませました。



まちの
話 題

『畑の学校・食卓の学校』開校
中里小5年がホタル幼虫放流
福嶋サダさん100歳顕彰

特集

東日本大震災の現場
町の支援とその状況

お知らせ

身体障害者巡回診査・更生相談
住基カードを作りませんか？

町の支援とその状況

被災地への職員派遣

震災発生後、被害の状況が明らかになるにつれ、被災地自体の職員不足が露呈してきました。

このような状況に、町でも積極的な支援を行うため、被災自治体への職員派遣を行いました。被災地からの派遣要望は、国や県によって取りまとめられ、要請に基づいて町も数回にわたり職員を派遣しています。

4回の派遣で合計13人の職員が派遣されており、被災地での支援業務に当たっています。今後必要があれば、積極的に派遣する方針です。



【派遣職員を見送り】

町長が見た現場 青森県階上町・宮城県女川町

町では、震災復興への見舞金として、5月2日(月)に県内の階上町へ、5月6日(金)に宮城県の女川町へ、それぞれ150万円ずつを贈呈しました。

階上町は、小泊地域との交流が以前からあり、また女川町は、漁業補償の導入に尽力した全国市町村水産業振興対策協議会の会長を務めていることから、今回の贈呈先に決まったものです。

今回の贈呈は、被災地を励ます意味で顔が見える支援をしたいという思いから、町長が直接現場に出向き、見舞金を持参しました。



【階上町へ見舞金贈呈】

また女川町へは、(株)竹内組の支援物資もトラックで届けられました。

両町からは、後日お礼の言葉が届き、今回の贈呈に対する感謝と復興に向けた決意がしたためられていました。

被災地を訪れた町長は「現場に行く途中、突然景色が一変するのはショックを受けた。何というか、そこで生活をする人たちのことを思うと涙が出そうで、言葉にならない…。特に、女川町へ行ったときは、町の境界を示す看板を通り過ぎた瞬間、辺りに何も無い風景が広がっていた。屋根には自動車が打ち上げられ、津波がこの高さまで到達したことを容易に想像できた。がれきもまだ手つかずで残っていて、とにかくひどい現場だったというのが印象だ。被災者の皆さまには、本当に心からお見舞い申し上げたい。町も、息の長い支援をできる限りしていきたい」と被災地の現状を話しました。



【女川町長と】

■派遣状況

3月26日～31日…派遣先・宮城県名取市
保健師2人、一般職員1人

5月1日～4日…派遣先・岩手県宮古市
一般職員4人

5月19日～22日…派遣先・岩手県宮古市
一般職員3人

6月4日～8日…派遣先・宮城県亘理町
保健師2人、一般職員1人

被災者の避難状況

町には震災以降、さまざまな地域から被災した人が避難してきています。

被災した人へは、役場からの情報提供や相談業務を行うほか、前住所地からの情報提供、災害救助法に基づく支援(生活必需品の支給など)も行われます。

家族・親戚や近隣などで、被災地から避難してきた人がおりましたら、役場総務課まで情報提供をお願いします。
(☎57-2111 内線161)

■各被災地から町内への避難状況

(5月31日現在)

- ・宮城県 8人
- ・福島県 7人
- ・茨城県 6人

※役場で把握している人数

ま
ち
の
話
題

豊富な
農・食体験
今年も「畑の学校」・
食卓の学校」が開校

町内でグリーン・ツーリズムによる町おこしを行っている「かけはし」が5月8日(日)、今年度の「畑の学校・食卓の学校」の開校式を行いました。

町農村活性化施設で行われた開校式には、生徒・会員あわせて約50人が参加。今年度のプログラムやスタッフの紹介などを行い、さっそく体験作業に向かいました。この日は、じゃがいも、枝豆、とうもろこしの植え付け体験を行う予定でしたが、前日の激しい雨で畑はまるで苗代のような状態。じゃがいもの植え付けだけを行いました。



ぬかるんで足が取られる畑の中でも、参加者たちはなんとか植え付けを行い、終了後にお昼ご飯を食べて交流しました。

体験を楽しんだ宮野沢地区の親子は「知り合いの紹介で参加した。子どもが豆など畑のものが大好きで、楽しみにしてきました」と、学校の活動内容に興味を引かれていました。

この学校を行っている「かけはし」の神会長は「今年で3回目の学校開校。昨年は地域づくり全国大会や奥津軽フィールドスタディーを受け入れたことでずいぶん自信になった。今年も宿泊にもチャレンジしてみたい」と、新たな挑戦に意欲をのぞかせていました。

中里小1年生

さくまいもの

植え付け体験

町農村活性化施設裏の体験農園で5月12日(木)、中里小学校1年生の児童37人がさつまいもの植え付け体験を行いました。この日の天気は、植え付けに



は絶好の暖かい晴れの天気。中泊町グリーン・ツーリズムの会

夏の乱舞を祈って放流

会員と中里小5年生がホタル幼虫を

夏に開かれる「ホタルまつり」に向けて5月13日(金)、滝ノ沢ふるさと砂防愛ランドでホタルの幼虫放流が行われました。

町ホタルの会や関係者などが出席して行われた放流には、会員のほか中里小5年生の児童37人が参加。体長2~3センチのゲンジボタルの幼虫約160匹と、ホタルのえさとなるワカニナ約250匹が用意されました。

放流場所となる「せせらぎ水路」に並んだ児童たちの中には、ホタルの幼虫を見るのは初めての子もおり、器の中を興味深げに見ていました。



子どもたちは、器の中の幼虫とワカニナを水路にそっと流し、元気に育つよう祈りながら放流しました。

放流された幼虫は、土に潜り、50日ぐらいでふ化するそうで、ホタルまつりのころには、辺りをホタルの光が舞います。

広告

アルバイト募集!

くわしくはお電話で

魚と串焼と酒の 哲

■1Fくろまてダイニング&1Fカラオケ 定休日 毎週月曜日、第2日曜日

店かへこ 中泊町中里字新田48-4 TEL 0173-57-9086

くろまてダイニング

「かけはし」の会員6人が、子どもたちに手ほどきし、植え付けを行いました。
子どもたちは、用意された穴開け用の棒を畑に突き刺し、そこに30cmぐらいのサツマイモの苗を植えていき、最後に水をかけて元気に成長するよう祈っていました。
体験した子どもたちは「棒で刺すのはちょっと疲れたけど、楽しかった」と体験を楽しんでいました。
植え付けられたサツマイモは、9月中旬頃に収穫できるそうです。

第3回西北五春季 陸上競技選手権

5月1日(日)運動公園陸上競技場で、第3回西北五春季陸上競技選手権大会が行われました。

朝から冷たい雨が降りしきる天候でしたが、西北五つがる地区から集まった小・中学生選手632人は、日頃の成果を發揮しようと競技に励みました。

■小学校

6年男子100m

第1位 宮越晃一(中里小)

第2位 奈良 響(中里小)

■中学校

男子100m

第1位 加藤登夢(中里中)

男子400m

第2位 敦賀拓人(小泊中)

男子4×100mリレー

第1位 中里中

女子100m

第2位 長谷川実里(小泊中)



町長杯グラウンドゴルフ大会

5月8日(日)町運動公園内で、町長杯グラウンドゴルフ大会が行われました。町内外から実に378人もの選手を集めて開催され、グラウンドゴルフの人気ぶりを改めて示した大会でした。当日は風が少し強く、時折雨もちらつく天気でしたが、選手は一心にピンめがけてボールを打ち、その行方を追っていました。

今回の大会を主催した町グラウンドゴルフ協会では、会員を募集しています。練習日時は毎週月・水・金曜日(午前9時~11時30分)、年会費1,000円です。貸クラブ・ボールを用意していますので、お気軽に遊びに来て下さい。ご自身の健康・ストレス解消にどうぞ。(お問合せ 樋口事務局長 ☎57-2030)

- 赤組 男子…1位・横山強(藤崎) / 2位・花松正夫(七戸) / 3位・小笠原賢一(福地)
女子…1位・奥寺睦子(福地) / 2位・松村トシ子(福地) / 3位・其田良子(金木)
- 青組 男子…1位・藤田勲(七戸) / 2位・市ノ渡欽一(七戸) / 3位・大川由雄(平川)
女子…1位・敦川節子(鯉ヶ沢) / 2位・夏坂富子(福地) / 3位・成田玲子(五所川原みどり町)



祝いが手渡されました。サダさんは、貸本屋を営みながら5人の子どもを育て、孫とひ孫があわせて13人います。この日は、いつも来ているという孫の洋一さん夫妻と一緒に、100歳の誕生日を祝いました。施設職員の話では、サダさんは歌を聞くのが好きで、洋一さんが施設に来ると喜んだ表情を見せるといいます。その洋一さんに長寿の秘訣を聞くと、「芯がしっかりした人で踊りを楽しむ趣味があった。それから何よりも、施設の介護が手厚いおかげ」と感謝していました。

- 女子400m
第3位 小野若菜(中里中)

第6回日清カップ 西つがる北五 ブロック代表選考会

町運動公園陸上競技場で5月15日(日)、第6回日清食品カップ西つがる北五ブロック代表選考会が行われました。穏やかな晴れの天候に恵まれた大会には、西北五つがる地区の小学生選手518人が参加。代表選考会とあつて、いつも以上に真剣な競技が見

春を迎えスポーツ真っ盛り 各大会運動公園で

- 男子
1年100m 第1位 小野 倅太郎(中里クラブ) / 第2位 佐藤凜太郎(薄市クラブ)
2年100m 第1位 川島 天心(中里クラブ) / 第2位 米塚孔喜(中里クラブ)
- 女子
3年100m 第3位 片山 雄心(武田クラブ)
6年100m 第3位 木村 駿也(中里ジュニアクラブ)
共通80mH 第1位 宮越晃一(中里ジュニアクラブ)
友好100m 第1位 越野 彪雅(中里ジュニアクラブ)
共通4×100mリレー 第3位 中里ジュニアクラブ
- 2年100m 第1位 葛西 玲(薄市クラブ)
共通ソフトボール投 第2位 平山夏子(中里ジュニアクラブ)



【共通80mH優勝 宮越晃一】

新たに100歳顕彰者 福嶋サダさん



5月11日(水)、五所川原市の特別養護老人ホーム「青山荘」に入所している福嶋サダさんが100歳を迎え、町から顕彰状と祝いが手渡されました。

住基カードを作りませんか

【町民課戸籍住民係 内線136 小泊支所 ☎64-2111】

住基カード(写真付き)は、運転免許証などと同じように身分証明書として利用できます。

- 住民票の写しや戸籍謄本などの交付申請
- 銀行口座の新規開設など
- パスポートの発行
- 書留郵便の受取
- インターネットを使った確定申告(e-Tax)に必要な証明書の格納などに利用できます。

住基カードには、「写真付き」と「写真なし」の2種類があります。

《写真付き住基カード》

《写真なし住基カード》



- ◎申請できる人…本人(未成年者及び成年被後見人は法定代理人)
 - ◎必要な書類…運転免許証、パスポートなど写真付きの身分証明書、印鑑(写真付きのものでない場合、発行に2~3日かかります)
 - ◎有効期限…10年(未成年者は5年)
 - ◎手数料…500円
- ※小泊支所で申請した場合は、カード発行まで4~5日ほどかかります。
 ※町から転出または死亡された人のカードは返納していただくことになります。

国保加入のみなさまへ 交通事故にあったとき、国保に届けていますか?

【町民課国保係 内線132・133】

交通事故にあったら、すぐ町民課・国保係へ届けてください。損害賠償と国保との関係でよくトラブルが起きています。

交通事故の被害者は、本来治療費を加害者から支払ってもらいますが、加害者がすぐに損害賠償をしてくれない場合などは、国保で治療を受けることができます。その場合、国保係への届出が必要です。まわりの人も注意してあげてください。

〈安易な示談は気をつけて!〉

たとえば示談書に、治療費は国保を使って済ませるといような内容を盛りこむと、加害者に治療費の損害賠償請求ができなくなる場合があります。安易な示談は、国保の損失になるだけでなく、被害者自身に思いがけない治療費を負わせる結果となります。

示談を結ぶときには、国保係へご相談ください。

東日本大震災で 県外から避難されている皆さまへ

【総務課企画係 内線161】

東日本大震災の被害を受け、県外から町へ自主避難されている人へのお願いです。

- ①町役場へご自身の情報をご提供ください。
- ②避難前にお住まいの県や市町村から、さまざまなお知らせをお届けできるようになります。

役場からの お知らせ

中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

身体障害者 巡回診査・更生相談

【福祉課福祉推進係 内線124】

県障害者相談センターから

受診希望者は会場においてください。

◎対象者(整形外科、耳鼻科)

- 1 身体障害者手帳交付を受けるため診査を必要とする人
 - 2 身体障害者手帳の再認定が必要とされた人
 - 3 障害程度・等級に変化があり変更を必要とする人
 - 4 補装具の処方が必要とする人
 - 5 生活・医療・施設入所などの相談を希望する人
- ※さまざまな条件・制約があります。くわしくはお問合せください。
- 科目: 耳鼻科「聴覚障害」
- 日時: 7月8日(金)
- 受付 13時15分~14時45分
- 場所: つがる市生涯学習交流センター「松の館」

- ※身体障害者手帳(所有者のみ)、印鑑をご持参ください。
- ※手帳の再認定以外で来場される場合は、福祉課まで連絡をお願いします。
- 科目: 整形外科「肢体不自由」
- 日時: 7月13日(水)
- 受付 8時45分~11時
- 場所: 五所川原市中央公民館
- ☎(35)6056

平成22年度 中泊町財政状況 (4/1 ~ 3/31)

一般会計

◆歳入

(単位：千円・%)

科目名	予算額	収入済額	収入率
町 税	707,832	715,854	101.1
地方譲与税	96,457	96,456	100.0
利子割交付金	2,208	2,208	100.0
配当割交付金	583	583	100.0
株式等譲渡所得割交付金	159	159	100.0
地方消費税交付金	110,798	110,798	100.0
自動車取得税交付金	24,201	24,201	100.0
地方特例交付金	19,741	19,741	100.0
地方交付税	4,218,650	4,218,650	100.0
交通安全対策特別交付金	960	952	99.2
分担金及び負担金	35,795	35,555	99.3
使用料及び手数料	92,767	92,402	99.6
国庫支出金	1,005,889	388,793	38.7
県支出金	582,679	475,219	81.6
財産収入	6,193	8,287	133.8
寄附金	301	360	119.6
繰入金	316,803	303,764	95.9
繰越金	139,457	139,458	100.0
諸収入	154,024	150,208	97.5
町債	970,200	217,400	22.4
合計	8,485,697	7,001,048	82.5

◆歳出

(単位：千円・%)

科目名	予算額	支出済額	執行率
議会費	108,392	106,077	97.9
総務費	1,594,572	1,463,153	91.8
民生費	1,147,967	1,029,624	89.7
衛生費	1,397,512	1,310,663	93.8
労働費	4,285	4,184	97.6
農林水産業費	596,627	585,854	98.2
商工費	106,128	99,736	94.0
土木費	599,486	387,311	64.6
消防費	502,407	489,435	97.4
教育費	1,028,103	890,145	86.6
災害復旧費	15,015	6,531	43.5
公債費	1,384,985	1,382,701	99.8
予備費	218	0	0
合計	8,485,697	7,755,414	91.4

町税の収入済額と構成比

(単位：千円・%)

税目名	収入済額	構成比
町 民 税	264,155	36.9
固 定 資 産 税	326,369	45.6
軽 自 動 車 税	30,852	4.3
た ば こ 税	94,478	13.2
合 計	715,854	100.0

特別会計・公営企業会計

(単位：千円・%)

会 計	区分	予算額	収入済額	収入率
			支出済額	執行率
国民健康保険事業 (事業勘定)	歳入	2,532,997	2,117,395	83.6
	歳出		2,351,261	92.8
老人保健事業	歳入	1,504	185	12.3
	歳出		185	12.3
農業集落 排水事業	歳入	36,717	36,478	99.3
	歳出		34,374	93.6
介護保険事業	歳入	1,436,574	1,309,307	91.1
	歳出		1,275,811	88.8
漁業集落 排水事業	歳入	28,580	16,416	57.4
	歳出		26,561	92.9
国民健康保険事業 (施設勘定)	歳入	644,275	227,907	35.4
	歳出		636,194	98.7
特別養護老人ホーム 静和園事業	歳入	318,113	275,937	86.7
	歳出		305,896	96.2
後期高齢者 医療事業	歳入	224,743	222,619	99.1
	歳出		224,063	99.7
水道事業 (収益的)	収入	355,023	358,598	101.0
	支出	307,167	295,874	96.3

町有財産の状況(一般会計・特別会計)

土 地	1,704,732㎡
山 林	88.53ha
建 物	123,374㎡
有 価 証 券	2,089千円
出資による権利	97,990千円
基金・積立金	1,705,070千円
自動車など	115台

町債及び一時借入金などの状況(一般会計・特別会計)

町債残高	10,891,630千円
一時借入金残高	2,000,000千円
基金繰替運用残高	0千円

移動年金相談を開催します

【弘前年金事務所 ☎0172-27-1309】

- 1. 場所…五所川原市役所(北棟5階第4会議室)
- 2. 実施日

年	月	日	曜日	相談時間
平成23年	7	13	水	10:00
	8	10		〃
	9	14		〃
	10	12		〃
	11	9		〃
平成24年	12	14	〃	15:00
	1	11	〃	
	2	8	〃	

◎完全予約制です

ご予約はお電話でどうぞ。

※代理の人が相談される場合は、委任状(任意のもので構いません)、身分証明(運転免許証、保険証)などが必要です。

町特別保証制度

融資保証料補助金

【県信用保証協会五所川原支所
☎(35)4121
農政課商工係 内線157】

中小企業者の事業資金借入を円滑にするため、町では県信用保証協会と特別保証制度を実施しています。

☆特別保証制度

○簡易小口資金

貸付金額：1,000万円

(利率 年3.45%以内)

保証期間：7年以内

(据置期間：運転6か月以内、設備1年以内)

※保証料の2分の1を町が負担。
ただし1業者・同族企業者に

つき50千円まで。

○事業活性化資金

貸付金額：2,000万円

(利率 年3.75%以内)

保証期間：10年以内

(据置期間：運転6か月以内、設備1年以内)

※保証料の2分の1を町が負担。
ただし1業者・同族企業者に
つき150千円まで。

■保証料率などくわしくはお問合せください。

平成23年度労働保険 年度更新の手続き

【青森労働局労働保険徴収室

☎017(734)4145】

平成23年度の申告・納付は従

図書館情報

今月のMiniコレクション

6月の環境月間にちなみ、環境関連図書の展示・貸出を行います。

新刊情報

- 『県庁おもてなし課』 有川浩 角川書店
- 『放課後はミステリーとともに』 東川篤哉 実業之日本社
- 『隣室のモーツァルト』 藤堂志津子 文藝春秋
- 『モミガラを使いこなす』 農山漁村文化協会
- 『農業を仕事にする!』 藤井勝彦 大和出版

本の寄贈

- 加藤久宜さん 世界遺産全12巻
 - 宮越克子さん 世界動物百科全11巻ほか
 - 田中慶義さん 国民百科事典全8巻ほか
- ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

図書館臨時休館のお知らせ 【図書館 ☎69-1111】

図書館システム更新のため、6月23日(木)から27日(月)まで休館します。

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

中里地域

6月22日 竹内 恭一、竹谷 昭則

7月13日 葛西 嘉四次、秋元 武弘

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日 時…6月15日(水) 午前9時～12時
(毎月第3水曜日)

場 所…中央公民館

行政相談委員…秋元 武弘、藪田 由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

男女共同参画週間

6月23日～29日

「チャンスをつかち、未来を拓こう」

【県青少年・男女共同参画課

☎017(734)92208】

■「青森県いきいき男女共同参画社会づくり表彰」募集

来どおり6月1日から行います。ただ青森県は、東日本大震災により、労働保険の申告・納付期限が延長されます。(別途告示する期限まで)

可能な方は、従来どおり7月11日までに申告・納付を行っていただくようお願いいたします。

男女共同参画社会の実現に向けて取り組む個人・団体の知事表彰を行っています。現在、23年度の候補者を募集しています。

【募集内容】

- ・企業の職場づくり部門 男女がともに働きやすい職場づくりに取り組む企業、事業所
- ・女性のチャレンジ部門 起業、NPO、地域活動などにチャレンジする女性、団体

【締切】 7月29日(金)

URL <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/>

23ikihiboshu.html

日本脳炎予防接種1期の積極的勧奨について

【保健センター 中里 ☎(57)3920 小泊 ☎(64)3748】

日本脳炎の予防接種は、厚生労働省により平成17年5月から積極的勧奨を差し控えていましたが、平成22年度から順次再開しています。

※積極的勧奨：強制ではないが、積極的に接種を勧めること

平成23年度1期初回・1期追加の対象者

■平成19年4月1日～平成21年3月31日生まれの人

■平成13年4月2日～平成15年4月1日生まれの人

(接種状況を母子健康手帳で確認するか、保健センターに問合せのうえ、1期の不足分を接種してください)

接種について

■対象者には個別に通知されます。(4歳になる人へは、平成22年度に通知済みです)

■3歳・9歳の人は、それぞれ満3歳・満9歳に達してから接種してください。

■町予防接種委託医療機関で接種してください。(委託医療機関が分からない人は、お問合せください)



今年度の対象者でない人の接種

■6か月～7歳6か月未満、13歳未満の人は、1期接種を希望により公費負担で行うことができます。(3歳～4歳以外)

■1期接種が終了した人で2期接種を希望する場合、満9歳～13歳未満の年齢で接種することができません。接種を希望する人は、保健センターへお問合せください。

接種方法

○通常の日本脳炎定期予防接種の時期・回数

接種期	標準的な接種年齢	接種回数
1期初回	3歳	6日～28日の間隔において2回
1期追加	4歳	1期初回接種後、おおむね1年をおいて1回
2期	9歳	1回

○厚労省の積極的勧奨差し控えて接種をのがした人

対象者	接種時期	接種スケジュール
全く接種していない人	生後6か月～7歳6か月未満	6日～28日の間隔において2回、さらにおおむね1年経過後に1回接種
1回しか接種していない人	または 9歳	6日以上の間隔において2回接種
2回しか接種していない人	13歳未満	1回接種

【注意】1期初回1回目接種後、6日～28日の間に1期初回2回目を接種できなかった場合は、自己負担による任意接種となります。ただし、発熱など健康上の理由で接種できなかった場合は、保健センターにご連絡ください。

平成23年7月1日から青森県暴力団排除条例が施行されます【五所川原警察署】

■基本理念

県、県民、事業者が連携して一丸となり、暴力団排除を推進します。

■条例の主な内容

- 暴力団事務所の開設・運営禁止……学校などの周囲200m以内に開設することは禁止。
- 暴力団排除のための規制……事業者は、暴力団の威力を利用するため、金品などの利益を提供しないことなど。
- 県・県民・事業者の責務……県は、暴力団排除に関する基本的、総合的な施策を策定・実施します。県民・事業者の皆さんは、暴力団排除に役立つ情報を積極的にご提供ください。また、暴力団による不当な要求には応じないでください。
- 義務違反者などに対する措置……暴力団排除の規制に違反すると、報告や資料の提出を求めたり、それに応じない場合は公表することがあります。

平成23年度成人式

【教育委員会社会教育課

☎(69)1112】

■日時：8月15日(月)

午前10時30分

■場所：総合文化センター「パルナス」

■該当者：平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれ

該当する人には7月上旬～中旬に、案内文書を送付いたします。出欠を返信ハガキでお知らせください。

※平成19年4月以降に転出した人には、実家などに送付します。

広告

6/1 10:00よりスタート!

キッズロケーション 『Skip』

☆ 受付期間 6/1～8/31まで
 ☆ お写真 六切サイズ(17×23cm) 額入り
 ☆ 対象 1歳～12歳のお子様とご家族
 ☆ 参加費 ¥5,250 (税込み)

遊びながら楽しく撮影するので、とっても自然なお写真に！
 海や公園などお気に入りの場所で撮影しちゃう♪

http://motoyama-studio.com

MOTOYAMA モトヤマ写真館 〒038-3145 つがる市木造千代町7
 TEL/FAX.0173-42-2651
 http://motoyama-studio.com

授業公開のお知らせ

〔五所川原高校 電話(35)3073〕

授業の様子などを知ってもら
うために、授業公開を行います。

◇日時：6月18日(土)

・受付：9時～9時30分

・学校紹介：9時35分～9時50分

・授業公開：10時～12時5分

◇対象者：中学生及び保護者、
地域住民、在校生の保護者
※事前の申し込みは不要です。
お越しの際は上履きをご持参

入国警備官採用試験

〔仙台入国管理局総務課 電話022(256)6076〕

▼受験資格：昭和63年4月2日

～平成6年4月1日生まれの

人

▼受付期間

インターネット：7月19日(火)

～7月26日(火)

郵送・持参：7月19日(火)～8

月2日(火)

▼第1次試験：9月25日(日)

▼第1次合格発表：10月12日(水)

ください。

▼第2次試験：10月18日(火)・19

日(水)

▼最終合格発表：11月15日(火)

6月1日～6月30日は

シートベルト・

チャイルドシート

着用強化月間

全座席でシートベルト着用が

義務化されたことや、シートベ

ルト・チャイルドシート着用の

徹底を呼びかけ、着用率向上と

正しい着用の普及啓発を目指し

ます。

なかどまり

119

山火事・

山岳遭難防止！

今年もいよいよ本格的な山
菜狩りシーズンを迎え、入山
する機会が多くなります。そ
のため、山火事・山岳遭難事
故も、この時期に多く発生し
ています。

山火事の原因は、入山者の
タバコの火や、ピクニックな
どでの焚き火の不始末が大き
な原因となっています。残り
火には十分注意し、水をかけ
て完全に消えたのを確認しま
しょう。

特にタバコを吸う人は、ポ
イ捨てをやめ、携帯用の灰皿
を持ち歩き、火の元には十分
注意しましょう。

入山者一人ひとりが注意し、
美しい緑の山を守りましょう。

☆遭難事故を防ぐには

- ① 天気予報をよく確かめる。
- ② 天候が悪くなりそうな時は、
早めに下山する。
- ③ 少人数で地理の分からない
山には入らない。
- ④ 着替え、雨具、食料などを
持って行く。

- ⑤ 家族などへ入山場所、帰宅
予定時間、同行者などを知
らせておく。

☆遭難事故にあった時は

- ① その場からなるべく動かな
いようにし、救助を待つ。
- ② 着替え、雨具などで体を冷
やさないようにする。
- ③ 衰弱しないように少しずつ
食料を食べる。

事業所のみなさんへ
長期停電にご注意を!!

3月11日に発生した東日本
大震災の影響により、長時間
にわたる停電となりました。
防火対象物に設置されてい
る消防用設備などの誘導灯や、
自動火災報知設備の受信機な
どは、予備電源が内蔵されて
いますが、長時間の停電には
対応できない場合があります。火
災発生時、正常に作動しない
おそれもあります。今後、計
画停電も予想されますので、
設置されている設備の定期的
な点検を実施し、一層の火災
予防に心掛けるようお願いし
ます。

みちのく・ふるさと貢献基金「地域振興助成」募集

【みちのく・ふるさと貢献基金 電話017-774-1179】

新興企業や事業拡大を目指し新規事業参入や開発・研究を行
う県内の個人、NPO法人、企業などに対し必要な費用を助成
します。

◎受付…7月1日(金)～9月30日(金)

◎応募方法…ホームページから申請書をダウンロードし、必要
事項を記入して財団事務局へ送付してください

◎助成金…必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とします
URL <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

ろうきん地域貢献活動(旧1億円基金)助成事業を募集

【ろうきん地域貢献活動事務局 電話017-777-6165】

●助成対象…文化、教育、福祉、環境保護、スポーツなどのさ
まざまな分野で地域づくりを行っている団体

●助成金額…1団体20万円(金賞は30万円)

●応募期間…5月1日(日)～6月30日(木)

※お問合せは、本部または各支店まで

URL <http://www.tohoku-rokin.or.jp>

「ヤッテマシ軽トラ市」開催

【西北地域県民局農業普及振興室 電話34-2111 内線236】

軽トラックの荷台で農林水産物や特産品などを販売するほか、
ご当地グルメ屋台の出店や各種ゲーム、ダンスの催しも予定し
ています。

■日時…6月26日、7月24日、8月28日、9月25日、10月
16日、各回とも午前9時～午後2時(雨天決行)

■場所…五所川原市立佐武多通(立佐武多の館前の通り)

■出店台数…軽トラック約50台ほか



みんなの 保健センター

中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748



むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(5月12日実施)

- ①日頃むし歯をつくらぬように気をつけていることは?
- ②わが子の自慢できることは?

古川 真帆ちゃん(五林)

- ①仕上げみがきをするようにしている
- ②お手伝いをよくしてくれる



成田 虹心ちゃん(宮野沢)

- ①仕上げみがきをしています
- ②ごはんをいっぱい食べるところ♥



高松 瑠伊ちゃん(宮野沢)

- ①寝る前の仕上げみがきを念入りにやること
- ②優しいところ



高松 黎旗ちゃん(宮野沢)

- ①寝る前の仕上げみがきを念入りにやること
- ②活発なところ



秋元 理希ちゃん(薄市上)

- ①毎日仕上げみがきをしています
- ②食欲旺盛



下山 奈々美ちゃん(薄市下)

- ①毎日の仕上げみがき
- ②元気がいいところ



佐藤 夕希也ちゃん(新町1)

- ①毎日の仕上げみがき
- ②元気なところ



岩間 大輝ちゃん(小泊派立)

- ①毎日仕上げみがきをする
- ②妹にやさしい



藪田 早紀ちゃん(下前上)

- ①仕上げみがきをする
- ②明るく元気なところ



女性の健康相談 のお知らせ

五所川原保健所では「女性の健康相談」として、思春期から更年期までの女性の心身の健康に関する相談、妊娠・避妊・不妊に関する相談などを行っております。お気軽にご利用ください。

○相談日：毎月1回第4水曜日
午前10時～11時

(11月・12月は第3水曜日)

○場所：五所川原保健所

☎(34)2108

※相談日以外でも、随時来所や電話での相談を受け付けております。

平成23年度 よい歯の ツニアラコンテスト

■対象：満30歳以上の青森県民
ただし、過去に本コンテストで優秀賞または8020認定者として受賞した人は除きます。
歯に自身がある人、この機会に応募してみたいかがですか。
自薦・他薦は問いません。
くわしくは、保健センターまで。

町への貢献活動 全校で

中里高校生が奉仕活動

5月26日(休)に中里高校の生徒135人が、国道339号線中里バイパスでのごみ拾い、運動公園の側溝清掃や、特別養護老人ホーム「静和園」での奉仕活動に汗を流してくれました。

各学年ごとに3か所に分かれて奉仕活動が行われ、1年生は中里バイパス、2年生は運動公園、3年生は静和園を担当しました。

1年生の担当である中里バイパスの歩道とパルナス前道路のごみ拾いでは、生徒たちが袋とデレキを持って、ていねいに1つずつごみを拾い集め、沿道をきれいにしていました。

2年生は、運動公園の側溝清掃やごみ拾いを実施。陸上競技場を中心に活動が行われ、側溝に詰まった落ち葉をスコップを使ってすくい上げたり、周辺のごみを拾ったりなどを行いました。



【国道中里バイパスでのごみ拾い—1年生】

一方、3年生は静和園で、車いすの清掃や介護の補助、窓ふき、散歩といった、1・2年とはひと味違った奉仕活動を実施。この日は天気がよかったこともあり、施設職員と一緒に入所者の散歩を手伝いましたが、あたたかな陽光も手伝って、高校生も自然と顔がほころんでいました。

この日目にした高校生たちは、不器用ながらも一生懸命活動する姿が目立ち、地域に貢献しようとする自覚が感じられました。



【運動公園の側溝清掃—2年生】



【静和園入所者と散歩—3年生】

